

## 事業評価シート

事務事業名	子育て支援事業	担当課名	幼児教育課
総合計画の 主要施策名	子育て支援の充実	班 名	幼児総務班
		事業コード	3321

事業の目的	保護者の子育てに関する不安・悩みの解消や、子育て家庭にふれあいの場を提供し交流を図るなど、特に未就園児をもつ家庭に対する育児支援を行う。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て中の親子や祖父母に集いの場を提供し交流を図る</li> <li>・母親サークルに集いの場を提供する</li> <li>・子育てや育児に関する不安や悩みについて相談に応じる</li> <li>・子育てに関する情報を提供する</li> </ul>			
事業の対象	未就園児をもつ家庭			
事業コスト	区 分	H18決算	H19決算	H20予算
	事業費 (千円)	1,266	1,123	1,331
	うち一般財源等 (千円)	782	1,587	1,860
	人件費 (千円)	4,750	4,965	5,031
	総コスト +	6,016	6,088	6,362

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H18年度実績	H19年度実績	H20年度(予定)
	参加乳幼児数	人	2,863	2,904	2,950

事業 の 評 価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
総合評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	「ひまわり広場(千畑地域)」、「おそびにおいで(六郷地域)」、「ひだまり(仙南地域)」への参加乳幼児数については、増加傾向にあるところである。また、それぞれについては地域の実情に応じ、有効性や効率性を考慮しながら、子育て支援拠点としての重要な役割を担っていると評価できる。			
事業の 方向性	さらに重点化する 現状のまま継続する 見直しのうえ継続する 事業の縮小を検討する 休止、廃止を検討する	評価委員意見	事業実施にあたり保育士の皆さんには大変ご尽力頂いているところであるが、利用者のニーズを踏まえ更なる重点化を期待する。	